

2015 年度

京都橘大学における地域連携、この1年の歩み

2015 年	4 月	門川市長を招き、地域連携センター醍醐中山団地分室および国際シェアルームの開所式を開催。(4/6)
		現代ビジネス学部小暮教授、KBS 京都ラジオに出演。「地域と呼吸する－アーツの取り組み」を語る。(4/17・24)
		現代ビジネス学部谷口ゼミで観光学を学ぶ学生 19 人が、冊子『こだわり市場 2015. 春』を発刊。(4/20)
		第 47 回草津宿場まつり開催中、草津市役所さわやか保健センターでげん Kids ★応援隊が「たちばなちびっこらんど」を開き、多くのご家族が来場。(4/26)
		大津市老人クラブ連合会と本学との地域の健康づくりに関する連携がスタート。包括協定へ。
		看護学部教員および学生有志、老人保健施設「いわやの里」において、毎月 2 回の「いちごカフェ」を開催。
	5 月	「ラ・フォル・ジュルネびわ湖 熱狂の日・音楽祭 2015」にて、本学学生が、多数スタッフとして参加。(5/2・3)
		柳辻駅音の広場コンサート「ナイス・ミート in 山科」で、本学吹奏楽部が人気アニメメドレーの演奏を披露。(5/9)
		醍醐中山団地の「中山こども祭り」に、げん Kids ★ 応援隊が、参画。子供たちに遊びの場を演出。(5/10)
		「ルシオールアート・キッズ・フェスティバル」で、本学学生がボランティアスタッフとして活躍。(5/17)
		草津未来研究所の「社会実験」事業に、本学の「子育て支援のための意識調査および市民講座」が採択される。(5/19)
		伏見区醍醐地区社会福祉協議会「わかば祭り」で、醍醐西小学校の演奏会に本学吹奏楽部が出演。(5/23)
		心理臨床センター主催の「パパとママのこころ育て広場」がスタート。(5/23～1/23 年間 8 回開催)
		文学部主催・歴史文化ゼミナール「京都・人とモノの再発見」を東寺で開催し、好評を得る。(5/24～6/12・全 4 回)
		理学療法学科児玉准教授とアイシン精機㈱の共同研究【体幹部骨格筋腱部への振動刺激が脳覚醒水準に及ぼす影響】スタート。(5/1)
		ふれあい・大宅のイベント開催中、大圓寺集会所で、たちばな健やかクラブの出張健康相談を開催。(5/30)
		山科商店会主催「山科 3rd パルフェスタ」に本学吹奏楽部や裏千家茶道部が参加。(5/30・31)
		都市環境デザイン学生の卒業制作を展示していた地下鉄柳辻駅「KYOTO 駅ナカアートプロジェクト」が終了。(3/1～5/31)
		6 月
	和歌山県那智勝浦町との連携による「京都橘大学・熊野再発見プロジェクト」がスタート。(6/1)	
	本学救急救命研究会 TURF の 3 回生 6 人が、山科消防署と連携し救命講習会の講師を務める。(6/1)	
	プライマリケア実習の授業で、看護学部学生が、山科区の高齢者約 150 人の体力測定・健康教育を実施。(6/4)	
	地域連携センター主催 看護学部教員による「たちばな健康相談 in 醍醐中山団地」をはじめで開催。団地住民に身体計測、血圧測定、健康相談を実施。(6/6)	
	伏見区醍醐支所主催、まちづくりを考える「おとなだいご塾」のメンバーが、地域連携センター醍醐中山団地分室見学のため来訪。(6/6)	
	本学の学生と教職員有志が、「山科区 2 万人まち美化作戦」に、町内会の人とともに参加し、まち美化に協力。(6/7)	
	地域連携センター主催 第 5 回橘セッション「地域連携センター醍醐中山団地分室開設記念ミニシンポジウム」を開催し、他大学からの地域連携の取組の報告を受ける。(6/10)	
	本学放送研究部と京都子ども守り隊～守るんジャー～が、特殊詐欺被害撲滅に向けた広報啓発用ショートムービーへの制作協力で、京都府警察より表彰される。(6/10)	
(公財) 大学コンソーシアム京都「未来の京都創造研究事業」に、小辻助教の「京都市におけるまちの居場所運営の継続要因及び終了要因の抽出」が採択される。(6/12)		
草津市の幼稚園教師の指導力アップのため、児童教育学科神谷教授、草津市立笠縫幼稚園で講演。(6/16)		

2015年	6月	看護学部判澤准教授が、(株)京都科学と共同で、排泄管理用の「おむつ交換トレーニングモデル」を監修者として作成。(6/19)
		看護学部と大津市老人クラブ連合会との包括協定にもとづく連携事業で、大津市内各地での体力測定会を行う。(6/26・9/25・11/30・3/24)
		文部科学省「大学間連携共同教育推進事業」の連携大学9校が、「初級地域公共政策士」資格制度創設に関する共同記者会見を開催。(6/30)
	7月	テーマは「輝(かがやき)」一今年7回目。清水焼の陶器を並べた「七夕陶灯路」を本学キャンパスで開催。(7/3)
		同志社大学佐伯順子教授を講師に迎え、女性歴史文化研究所シンポジウム「近代社会と女性の労働をめぐる諸問題」を開催。(7/11)
		文学部歴史学科南教授、滋賀県立守山高校のSGH課題研究ドイツ研修旅行に向けた「ドイツの歴史と文化」に関する講義を行う。(7/14)
		理学療法学科安彦助教と学生が山科区で腰痛学級を開催し、60歳～80歳代の男女に、腰痛体操を指導。(7/30)
	8月	現代ビジネス学部学生による「熊野再発見プロジェクト」が和歌山県那智勝浦町を訪問し、町内の行政・観光関係者と観光についての意見交換や提案を行う。(8/2～8/4)
		看護リカレント講座「高めよう実践力! Part 2」がスタート。第1回は、國森康弘氏を講師に迎える。(8/4～11/10 全5回)
		健康科学部主催の子育て支援市民講座&相談会を草津市民交流プラザで開催。心理学科日比野教授の講演や相談会を行う。(8/9)
		理学療法学科学生が宮城県石巻市でリハビリテーション複合サービス施設を訪問し、生活不活発病の予防活動や交流を行う。(8/16～21)
		現代ビジネス学部小暮教授と本学学生の川村竜生君が委員を務める「山科区民まちづくり会議」がスタート。(8/18)
		「第41回大津市老人クラブ大会」で、看護学部の沼本教授が健康寿命をテーマに講演し、豊かな老後のための自分史の執筆を提案。(8/28)
		本学救急救命研究会TURFのメンバーが、今年も、京都市総合防災訓練に参加・協力。(8/30)
	9月	「やましなお誕生おめでとう事業」に協賛し、記念品として本学オリジナルボールペンを山科区へ提供。(9/4)
		「第1回山科区役所と京都橘大学との連絡協議会」を開催。(9/10)
		第1回、有識者による「京都橘大学山科醍醐地域教育懇話会」を開催。(9/10)
		健康づくりの調査研究として、理学療法学科の教員と学生が、滋賀県野洲市高齢者対象の体力測定を実施。(9/1～9/15)
		醍醐中山団地恒例の「敬老会」に、看護学部、演劇部、ボランティア団体の学生が多数参加し、体操や劇などを披露。(9/23)
		福岡女子大学の地域連携センターが、本学地域連携センターの醍醐中山団地分室を見学のため来訪し、意見交換を行う。(9/25)
	10月	明星大学の関満博教授を迎え、現代ビジネス学部主催の経営デザインフォーラム「関西地域の活性化と産業振興」を開催。(10/3)
		介護老人保健施設「醍醐の里」で、本学地域連携センターが指導し、「秋祭り陶灯路」を実施。(10/4～10/7)
		JR山科駅前で開催された「やましな駅前陶灯路」で、教職員はじめ、まちづくり研究会メンバーが活躍。(10/10)
		理学療法学科の学生が、高齢住民を対象に「みんないきいき幸齢教室」を醍醐中山団地で開催。(10/10)
		都市環境デザイン学科のゼミ生が、京都橘大学の完全オリジナル手帳「Techobana(てちよばな)」を企画制作。(10/21)
		京都橘大学が、京都市自治記念表彰「未来の京都まちづくり推進表彰」を京都市自治記念式典にて受ける。(10/15)
		異業種交流複合イベント「中信ビジネスフェア」にブース出展。看護学部教員による出張たちばな健康相談を好評開催。(10/14・15)
		第48回橘祭看護学部教員と学生ボランティア49人が協力し、第11回たちばな健康相談を開催。参加者は290名。(10/24・25)
		醍醐中山団地、国際シェアルームの入居学生の「住民へのご挨拶会」を開催。箏曲部による演奏会や茶話会でなごやかに交流。(10/31)
	11月	東部文化会館における、文化・芸術の振興に寄与する人材育成を目的とする連携事業のため、公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団と連携協定を締結。本学で調印式を行う。(11/5)
草津市公認「ゆるキャラ」たび丸が、本学キャンパスで、草津市のPR活動を行う。(11/11)		
地域連携センター主催 第6回橘セッション「統合保育の現状と地域連携」を開催。(11/13)		

2015年	11月	げん Kids ★応援隊が、京都市より「きょうと地域力アップ貢献事業者等表彰」を受ける。(11/15)
		理学療法学科安彦助教と、ヘルスプロモーションコースの学生が、京都博愛会病院で「転倒予防教室」を開催する。(11/15)
		心理学科の3・4回生が、「マーケティング調査演習の授業」で、草津駅周辺4店舗の来街者調査を行い、407名から回答をいただく。(11/21)
		理学療法学科ヘルスプロモーションコースの学生が、山科中央老人福祉センターにて腰痛予防を中心とした健康教室を開催。(11/27)
	12月	「大好き！やましな魅力発信プラットフォーム」の山科区と本学の共同運営がはじまる。(12/1)
		本学学生ラウンジで、本学教員学生による醍醐未生流いけばな講座の華展を開催。(12/2～8)
		文化政策学研究院院生の大田雅之さんが政策研究交流大会で京都府知事賞を受賞。テーマは「京都市における高齢者の居場所の課題と展望について」(12/6)
		醍醐消防分署が、醍醐中山団地町内会連合会と京都橘大学学生との合同防災訓練を実施。国際シェアルームの学生6名が参加。(12/6)
		開放特許を活用した、知財活用アイデア全国大会(西日本大会)に、本学学生チームが参加。(12/12)
		醍醐中山団地で、理学療法科の学生による「第2回みんないきいき幸齢教室」を開催。(12/19)
げん Kids ★応援隊は、近隣の小学生や保護者を招き、工作室でクリスマス飾りなどを作る恒例のクリスマス企画を開催。(12/19)		
高山ゼミ学生、京都産業大学ボランティアセンター職員を招き、「障害者支援・バリアフリー活動報告会」を開催。(12/26)		
関西ネットワークシステム(KNS)第51回定例会を本学にて開催し、KNSの方々との交流を深める。(12/26)		
2016年	1月	地域連携センター主催、看護学部教員による「たちばな健康相談 in 醍醐中山団地」の2回目を開催。(1/20)
		看護学部小坂橋教授による公開講座「生活にいかそうリラクゼーション～こころと身体を楽に過ごすために～」を地域住民対象に開催。(1/28)
	2月	本学と滋賀県が就職支援に関する協定を締結。県の学生向け情報提供サービスへの登録促進などに取り組む。(2/2)
		京都駅大階段駆け上がり大会に那智勝浦町観光協会と現代ビジネス学部3回生2名の混合チームで参加。また本学学生が観光事業PR隊として参加し、同地域をPR。(2/20)
		救急救命コースと看護学科、理学療法学科の教員・学生が医療救護ボランティアとして「京都マラソン2016」をサポート。また、ボランティア経験枠で、救急救命コース千田助教とTURFの学生深海百合さんがランナーとして参加完走。(2/21)
		心理学科永野ゼミ学生の「マーケティング調査演習」調査報告会が草津商工会議所で開催され、ニワタス・近鉄百貨店・エルティ932・平和堂など地元商店会の方々に来街者調査の結果を報告。(2/25)
		児童教育学科阿部助教が、山科のミュージックサロンYOSHIKAWAで、ガバレット「みほとしんこのCabaret Night」のライブ公演を2回行う。(2/26、3/10)
		山科経済同友会主催の学生交流イベント「山科夢舞台」に、本学学生が出演。立案・企画でも参画。(2/27)
		文学部歴史学科高久教授、滋賀県草津市講演会で、草津宿街道交流館において、「近世の道から近代の道へー滋賀県の道を中心にして」と題して講演。(2/28)
	3月	児童教育学科の阿部助教指導のもと、4回生12名が山科区の小野児童館において、オペレッタ「わらしべ長者」を公演。(3/4)
		「京あるき in 東京」で、登谷助教が『豊臣秀吉の京都改造～近世都市京都の誕生～』の題目で講演。(3/5)
		白川を創る会とおちゃのこ会主催の「夜のあおくす茶会」で、地域連携センターおよびまちづくり研究会の学生が、陶灯路を演出。(3/19)
		第2回「京都橘大学山科醍醐地域教育懇話会」および「山科区役所と京都橘大学との連絡協議会」を開催。(3/24)
		看護学部と大津市老人クラブ連合会との包括協定に基づく連携事業で大津市藤尾地区での体力測定会を実施。(3/24)